

校長室だより No 1 2

緊急事態宣言終了後も・・・

2021年 9月30日 柏市立土小学校 校長 梅津 健志

先日お知らせしたとおり、明日から通常日課に戻ります。緊急事態宣言の一斉解除は、長いトンネルを抜けたような開放感をかもします。しかしながら学校としては、手放しで元通りにはできないと考えております。第6波の到来は確実であると予想されており、小学生はワクチン接種ができない層でもあるため、今まで全くできなかった活動について、学びの保障の観点から、感染予防を行った上で少しずつ再開をまいります。柏市内の小中学校における陽性者の報告も大変少なくなりました。どの陽性者報告も、保護者の皆様の御協力と学校の努力が実り校内での感染を防げています。緊急事態宣言の一斉解除後の生活についても、子供たちを感染から守るために、With コロナの節度ある生活様式と、今までと同様の健康管理を継続していただけるようお願いをいたします。

昨日の文書の中で、修学旅行と林間学校の宿泊部分については実施をしないことをお伝えしました。賛否両論があると思います。南部2地区8校の校長で2回のオンライン会議を行いました。その中で、検討されたことは次のような内容です。小学生の場合、●宿泊行事の時に発熱する子どもがかなりの頻度でいる。●就寝時と入浴時はマスクを完全に着用させることは困難である。●発熱者が出て医療機関にかかった場合、保健所の指導管轄内で行動制限され、その時点以降の活動は難しい。●万が一陽性の場合、帰校後2週間の隔離制限を多数の児童が行うこととなる。●児童へのワクチン接種がまだできない。●治療薬の開発がなされていない。以上のような内容について、様々なケースを想定した上で、なんとか実施したい想いはあるが、大変難しい状況であり、命を最も大切なものと考えた場合、現状では見送る方向でという結論に達しました。

一方校外学習については、バスの中の換気は教室と同程度であることが科学的にも明らかであり、マスク着用を完璧にした上で、声の出し方、消毒などの感染防止対策を行った上で実施することは、校内での学習環境と差がないと判断し、実施することといたしました。修学旅行・林間学校についても、宿泊は行いませんが、当初予定していた内容で修学旅行は日光、林間学校は手賀沼をフィールドに、学んで欲しい内容については十分達成できるよう、各学年で工夫して取り組んでまいります。

今後、合唱、楽器演奏、調理実習、グループ活動など、今まで制限されていた学習活動についても、元通りではありませんが、順次再開をします。お気づきの点やよい改善案は、お聞かせください。入力フォームは、右の URL です。 <https://forms.office.com/r/BiUUZUnxvy>